

【指導者、育成会各位】

令和7年度 第38回鹿児島県小学生バレーボール 6年生送別大会 運営について

○競技規則：令和7年度 公益財団法人 日本バレーボール協会の定める6人制競技規則による。

但し、別に定める小学生バレーボール競技規則を採用する。

○競技方法：各予選リンクの上位2チームが決勝トーナメントに進む。

予選リンクは勝率、セット率、ポイント率の順で決める

○今大会は、6年生送別大会であり、大会の趣旨としてチーム内の6年生を最優先で試合に出すこと。そのため、登録選手の6年生は何らかの方法で6年生であることがわかる印などをつける事。(はちまき、足首にバンド、リボンなど)

また、構成メンバー表には6年生の背番号を赤丸(○)で囲むこと。

○チームへの周知：監督及び指導者は以下の内容について、団員、育成会及びチーム関係者に周知すること。

1.【開場・設営・入館・受付・監督会議】

(1) 開場：各会場の設営のための開館時刻は8:00とする。

(2) 設営：各会場のコート設営は、県小連役員と各チーム関係者(2名程度)にて行う。

※コート設営に協力できるチーム関係者(コート設営のできる方)をお願いします。

設営に係わらない方の入場は認めません。

設営に係わるチーム関係者は、7:50までに会場の玄関前に集合する。

事前打ち合わせの実施

コート設営に取りかかる前に、コート設営の確認を競技員とチーム関係者で事前打ち合わせを行う。事前打ち合わせの場所は、体育館の中とする。

(3) 入館：選手の入場は、コート設営完了後、係の指示により入館とする。

(4) 受付：各チームは、コート設営完了後に本部で受付を済ませる。

受付時に構成メンバー表の提出、スタッフ変更届の提出、領収証の受領。

(5) 監督・育成会代表者会議：コート設営終了後、監督と育成会代表者(1名)会議を本部付近で行う。

2.【開会式・閉会式、表彰】

(1) 開会式・閉会式・・・実施しない。

(2) 表彰・・・各会場でコート表彰とする。優勝、準優勝、3位までを表彰する。

3.【試合・記録集計】

(1) 試合の進め方：組み合わせ表及びタイムスケジュールを確認する。

(2) 公式練習：その日のチームの最初の1試合目のみとする。

公式練習以外の練習は、隣接するコートの試合に影響する練習をしないこと。

(3) 試合間：試合間は5分間とする(前試合の記録用紙が本部返却後)。連続試合の場合は10分間とする。

2試合目以降の試合間はスコアシートが本部へ返却されてから5分間、連続試合の場合は10分間とする。但し、最大でも試合間は、前試合終了後15分間とする。

(4) 記録の集計：試合終了後、両チームのキャプテンからサインをもらった後、記録の集計場所は本部付近に集計用の机を設けるのでそこで行う。(該当レフリーも立ち会う)

(5) 試合球：各チームで1個準備する。(女子：ミカサ 男子・混合：モルテン 軽量4号)

※ボールの空気圧チェックは監督会議後に本部付近で実施する。

(6) 試合開始、終了時の握手・挨拶

試合開始、終了時は、コート中央にて相手チームと握手をする。

(7) ワイピング

競技エリアが汗でぬれた場合、原則、コート内の選手によるワイピングで対応すること。

モップを入れるかどうかの判断は、ファーストレフリー、セカンドレフリーの判断とする。

TTO、タイム、セット間のモップ使用は可能とする。(注!! TTO時のモップ掛けは選手以外が行う)

4.【ベンチスタッフ】

(1) ベンチ及びベンチスタッフ(マナー・服装・胸章の提示など)

ベンチスタッフは、ベンチでのマナーを守ること。(暴言・暴力は絶対にゆるさない!!)

※暴言・暴力などを見かけた場合は、退場・失格・処分とする。

ベンチの椅子は9脚とする。

ベンチスタッフの服装は統一し、短パン類や襟無しシャツの着用はしないこと。

試合中の“手袋”“マフラー”“うちわ”の使用やタオル等の首、肩かけは禁止。(県小連服装規定の遵守)

ベンチスタッフは、全員がチームスタッフとして MRS 登録をしていること。

ベンチスタッフは、規程の胸章を提示すること。

監督は試合中、指導者研修会終了証を胸部に提示すること。

※ベンチスタッフに変更がある場合は、監督会議前に変更届け出を提出すること。

5.【審判】

(1) 審判団及び補助員

①チームは審判員を帯同すること。

②組み合わせ表を確認し遅延することなく準備すること。

また、相互審判の場合、スコアラー、ラインジャッジ及び補助員の配置は各チームの指導者同士で協議し対応すること。

③各チームは、スコアラー2名、ラインジャッジ4名、点示員2名の審判団、補助員を出すこと。

④審判(補助員含む)をするチームは、ラインジャッジのフラッグ、スコアースートの筆記用具は各チームで準備すること。

6.【ユニフォーム】

(1) 全日本小学生バレーボール連盟又は鹿児島県バレーボール協会ホームページに掲載されている“ユニフォーム規程”を確認すること。

また、混合チームは男女がわかるようにすること。(ハチマキはユニフォームと認められない。)

7.【応援】

(1) 応援者と応援方法

ベンチ、アップゾーンの選手及び観客席の応援は、声を出しての応援を可能とする。

但し、鳴り物(太鼓、大きなメガホンなど大音量を発する物)は使用禁止とする。

※応援グッズとして、竹は認める。ペットボトルにビーズ等を入れたものやメガホンをつぶしたものの使用は認めない。

(2) チームの応援幕について

応援幕は自チームが試合の時だけ取り付けること。手すりがある場合は、手すりの下にひもを結ぶこと。誘導灯標識や空調に影響のない位置に取り付ける事。

8.【昼食、その他】

(1) 昼食時間は進行状況をみて設ける。

(2) 肖像権遵守の観点から SNS など個人情報を勝手に掲載しないこと。

(3) 鹿児島県バレーボール協会ホームページ記載の大会要項を必ず確認すること。

(4) 大会において協議が必要となる事案は大会役員、大会会長が判断し対応する。

9.【体育館施設の使用】

(1) 通路など競技エリア以外でボールを使った練習はしないこと。

(2) 喫煙は定められた場所で行うこと。

(3) 履物は体育館の玄関(靴箱)に置かない。シューズケース等に入れてチームで管理すること。

(4) 施設内のコンセントの利用や、施設内及び施設周囲でコンロなどは使用しないこと。

(5) トイレを利用する場合はスリッパに履き替えること。また、トイレ内におむつや生理用品を流したり、トイレが詰まるような行為は行わないこと。

次の方が気持ちよく使えるように履物をそろえるなど心がけること。

(6) 器具、備品類の破損はチーム負担で実費弁償すること。

(7) 弁当を業者に頼まれた場合は、受け取り及び弁当空の対応はチームで責任をもって実施すること。

(8) 忘れ物がないようにチームで責任をもって備品管理すること。

県小連では忘れ物の保管対応はしません。

10. 【タイムスケジュール】 ※準備状況等により時間は多少変更する場合があります。

【大会 1日目】 2月7日（土曜日）

試合会場 男子（ユピテルアリーナ霧島体育館（牧園アリーナ））

女子 A-I（溝辺総合体育館）

混合 A-I（マルマエスポーツセンター（出水総合体育館））

混合 B-I（吉田文化体育センター）

混合 B-III（横川体育館）

7:50 大会役員、チーム関係者（設営協力者）集合

7:55 コート設営準備（大会役員と午前試合予定の各チーム関係者2名以上）

8:30 受付（本部にて 構成メンバー表の提出、スタッフ変更届の提出、領収書の受けとり等）

8:40 **監督・育成会代表者会議**（資料は事前に県協会ホームページ掲載の“運営について”を各自持参）
当日の監督と育成会代表者（1名）で会議をおこなう。

8:40 入館 選手、チーム関係者、応援者（1試合目のチームを優先する）

※選手、チーム関係者は、本部より指示があるまで、競技エリア（コート及び周辺）に入らない。原則2階または、通路周辺で待機とする。

9:00 1試合目のチームがコート練習開始

9:15 プロトコル

9:26 1試合目 試合開始

※各チームの1試合目の前に、15分間の練習（ウォームアップ）時間を設ける。
その後、プロトコルとする。

※2試合目以降の試合間はスコアシートが本部へ返却されてから5分後とする。
連続試合の場合は10分後とする。

但し、最大試合間は、前試合終了後15分間とする。

※最終試合後、コートの撤収及びフロア清掃を行う。

【大会 2日目】 2月8日（日曜日）

試合会場 女子 A-II（ユピテルアリーナ霧島体育館（牧園アリーナ））

女子 B（溝辺総合体育館）

混合 A-II（横川体育館）

混合 B-II（吉田文化体育センター）

7:50 大会役員、チーム関係者（設営協力者）集合

7:55 コート設営準備（大会役員と午前試合予定の各チーム関係者2名以上）

8:30 受付（本部にて 構成メンバー表の提出、スタッフ変更届の提出、領収書の受けとり等）

8:40 **監督・育成会代表者会議**（資料は事前に県協会ホームページ掲載の“運営について”を各自持参）
当日の監督と育成会代表者（1名）で会議をおこなう。

8:40 入館 選手、チーム関係者、応援者（1試合目のチームを優先する）

※選手、チーム関係者は、本部より指示があるまで、競技エリア（コート及び周辺）に入らない。原則2階または、通路周辺で待機とする。

9:00 1試合目のチームがコート練習開始

9:15 プロトコル

9:26 1試合目 試合開始

※各チームの1試合目の前に、15分間の練習（ウォームアップ）時間を設ける。
その後、プロトコルとする。

※2試合目以降の試合間はスコアシートが本部へ返却されてから5分後とする。
連続試合の場合は10分後とする。

但し、最大試合間は、前試合終了後15分間とする。

※最終試合後、コートの撤収及びフロア清掃を行う。

○コート設営時の注意事項

(1) 支柱に“巻き取り”が付いている方をファーストレフリー側（主審）に立てる。

（支柱の高さは、支柱のメモリで2.0mより少し高め（1.5cm程度）でセットする）

(2) アンテナ、サイドバンド、支柱カバーの取り付けは、ネットの高さ（中央、両サイド）が規定値であることを確認してから行う。

(3) サーブ打ち出し位置（6.5mライン）は、ラインテープ又はつい盾などで対応する。

(4) 主審台側支柱に警告カードを取り付ける。

(5) ベンチ後方にアップゾーンを設置する。（ラインテープ又はつい盾）

(6) 点示板の配置は4番線審の斜め後ろ付近とする。

(7) ベンチの椅子は隣接するコートとコートの中に並べる。

また、ベンチの椅子はアタックラインの位置から1脚分空けてからエンドライン側に9脚並べる。ベンチ用の椅子の下には床材保護用のシートを敷く。

(8) 本部付近に記録集計用机（1脚）を準備する。

※コート設営は、できるだけチームの審判有資格者が中心となって行ってください。